

4月2日 アクセプションズの映画上映会&講演会

みんなで考えた「インクルーシブ教育って何だろう？」



4月2日(土)に、NPO 法人アクセプションズとNPO 法人女子カラダ元気塾の共同開催で、映画「みんなの学校」の上映会&講演会を、東京・大手町にあるパソナホールで行いました。

この映画は、大空小学校という大阪市住吉区にある公立小学校を舞台にしたドキュメンタリー。特別支援教育の対象となる発達障害がある子ども、自分の気持ちをうまくコントロールできない子ども、みんな同じ教室で学べる学校です。これこそ「インクルーシブ教育」の実践です！

午前と午後2回の上映会には計300名が参加しました。上映会後の講演会では、身振り手振りを交えた「校則を作らず、一人ひとりの子どもを認め、向き合っている

ことが大切」という元校長先生である木村泰子さんのお話により、参加者は深く頷いたり、熱心にメモを取ったりしながら聞き入っていました。

【NPO 法人アクセプションズ：岡崎 渡】

<写真：木村 雅章>



すべての子どもに居場所がある学校をつくり上げた元大空小学校長の木村泰子先生の講演

4月23日 ヨコハマプロジェクトのウォーキングイベント

さまざまな人たちのステキな笑顔に出会えました！



気持ち良く晴れた4月の横浜・山下公園で、港の風に吹かれながらチャリティウォーク in ヨコハマを開催しました。当日は予想を上回る1,500人もの方々に参加していただくことができました。

多彩なステージパフォーマンスとワークショップ、そして山下公園一周のウォーキングを通して、老若男女、ダウン症のある方、そして日本の方・外国の方、たくさんの笑顔に出会えました。

参加された方より、「高校の同級生とのプチ同窓会が目的で娘を連れて参加しました。ダウン症関連のイベントとはあまり意識しなかったけど、気軽に参加できて子どもたちも楽しめて、そこにいる子たちと自然に触れ合えるのはいいなと思いました」との

感想を頂きました。イベントの目的「障がいのある方も、ない方も同じ体験を通してお互いの能力や特性を気軽に知る」ことができたのかなと感じました。来年もたくさんの笑顔に出会えますように！

【ヨコハマプロジェクト 広報：重田 盾子】



ステージ、ワークショップ、ウォーキングに1,500人が参加

3月21日「世界ダウン症の日」、3月「ダウン症啓発月間」のこの時期、様々な関連事業が全国各地計25カ所で行われました。今回の2カ所が最終の報告です。